

2022年12月22日
西日本旅客鉄道株式会社
株式会社 JR 西日本イノベーションズ

地域の企業との連携を通じた地域活性化の取組加速 ～尾道市瀬戸田エリアにおける地域共創モデルへの挑戦～

JR西日本では、「JR西日本グループ中期経営計画 2022」（見直し）において、「地域共生の深耕と新たな価値創造への挑戦」を掲げ、地域と一体となり地域課題を解決しつつ、地域の活性化とあわせ、地域との共通価値の創造を進めているところです。

その中で、広島県尾道市・瀬戸田エリア（以下「瀬戸田エリア」という）においては、地域の中核企業として持続可能な地域づくりに注力されている株式会社しおまち企画（以下「しおまち企画」という）と共に、しおまち商店街を中心とした地域の未来を考えるワークショップへの参画等、地域内外から人財や投資が集まる地域づくりに取り組んできました。

この度、瀬戸田エリアにおける双方の事業活動を通じて持続可能で豊かな地域づくりに貢献していくという共通理念に基づき、しおまち企画との間で業務提携契約を締結するとともに、しおまち企画が発行する社債の一部を株式会社 JR 西日本イノベーションズが引き受け地域の未来を共創するモデルづくりに挑戦する運びとなりましたので、お知らせします。

1. 連携の取組概要について

（連携の取組概要）

関係者	しおまち企画、JR 西日本、JR 西日本イノベーションズ
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・業務提携契約書の締結（しおまち企画、JR 西日本、JR 西日本イノベーションズの3者間） JR 西日本グループが持つ鉄道等のネットワークと、しおまち企画が持つ地域に密着した地域の賑わいづくりのノウハウを活かした、交流人口・関係人口拡大の取組について ・社債引き受け しおまち企画が発行する社債を、JR 西日本イノベーションズが引き受けます。 しおまち企画は、調達した資金を新規事業「SHOP & HOUSE PROJECT」推進に活用します。

※ 「SHOP & HOUSE PROJECT」

瀬戸田・しおまち商店街周辺、で1階が店舗、2階が住居の木造2階建ての建物（=ShopHouse）を、2024年10月末までに、新築とリノベーションの物件あわせて10棟開発するプロジェクトです。

2. 期待する施策効果および地域とともに作る未来イメージについて

・瀬戸田エリアにおけるまちの活性化とあわせ、当社グループ全体が持つ駅や鉄道などのリソースや、さまざまな地域とのネットワークを生かした協業により、西日本エリアの交流人口・関係人口の拡大、および、新たなビジネスチャンスの創出を進めてまいります。

JR西日本グループの地域共生の取り組みについて

私たちはこれからも沿線地域の皆様と一体となって魅力的で持続可能な地域づくりに取り組み、人々の出会いと笑顔あふれる暮らしを支えます。

<https://www.westjr.co.jp/company/action/region/>

地域のものがたりを乗せて
JR

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、9番、11番、13番、17番に貢献するものと考えています。



別紙

○株式会社しおまち企画の概要

- ・所在地：広島県尾道市瀬戸田町瀬戸田 254-2
- ・創立：2019年3月28日
- ・代表：岡雄大・小林亮大
- ・資本金：19,700千円（資本準備金含む）



- ・事業内容：宿泊施設・飲食店舗の運営、不動産開発・投資
イベント企画、プロダクト開発、旅行業、その他地方創生に関する事業全般

○「SHOP&HOUSE PROJECT」について



SOIL STAY（客室）

中長期滞在も可能な水回り・キッチン付きの客室を2室/棟 設ける。近年瀬戸田に増える関係人口層の滞在拠点としての役割も担うことを目指す。

Shop（店舗）

商店街に活気をもたらす小店舗を自社運営ならびに事業者を誘致し賃貸を行う。

モデル

2階の客室と1階の店舗を分離することにより、多層で賑わいが生まれ、それぞれのフロアが有効活用される仕組みとなっている。また2階の客室で収益性を高めることで、1階の客室を多様な事業者が同居できる仕組みを作る。

○業務提携契約書のおもな内容

- ・契約締結日：2022年11月24日
- ・契約当事者：西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部、株式会社しおまち企画、株式会社JR西日本イノベーションズ
- ・当事者において連携して取り組むおもな項目
 - － 地域産品の開発、販路の拡大
 - － 旅行商品造成
 - － デジタルツールとの連携
 - － モビリティ関連の利用促進、可能性検証

○社債の引き受けについて

- ・社債の種類：無担保転換社債型新株予約権付社債
※社債の保有期間内に、あらかじめ決められた価格で株式に転換できる社債
- ・社債の引受日：2022年11月25日
- ・社債引受経緯：しおまち企画が地域企業等からの資金調達を検討される中でお声がけいただき、JR西日本グループとして継続的に協業していくことを期待し社債を引き受けることといたしました

○ JR西日本グループが挑戦する地域共創モデル

(1) 目指す姿

- ・JR西日本グループはこれまで築いてきた交通ネットワークを基軸に訪れたい、住みたいまちづくりを実現するため、地域と共に観光需要の創出や不動産、DXの推進など、地域との共創活動に取り組んでまいりました。
- ・これからは、JR西日本グループの様々なソリューションを活用した地域での共創活動を通じ、地域により入り込み、人と人、地域をつなぐことで、持続可能で豊かな地域づくりを目指していきます。



(2) 瀬戸田エリアでのこれまでの取り組み

- ・2019年4月より3年間「しおまちとワークショップ」に参加し、ビジョン・コンセプトの策定や事業誘致に関与。
- ・「サイクルシッププラズリ」や「SEA SPICA」による送客、レモンバイク（電動自転車）のレンタル事業の実施。
- ・「てみてプロジェクト」において瀬戸田の菓子製造業の株式会社島ごとと共同で地域産品を開発。
- ・瀬戸田の柑橘農家、宿泊事業者と連携し、関係人口創出事業「おてつたび」を実施。

2. 瀬戸田エリアで新たに挑戦する地域の未来を共創するモデルの概要

- ・瀬戸田エリアの中核的企業であるしおまち企画の成長支援を通じ、持続可能で豊かな地域づくりに挑戦します。
- ・JR西日本グループは成長支援のために、資金や人材、当社グループが保有する情報・ノウハウ・ネットワーク等を提供し、地域価値向上に伴走者として参画します。
- ・JR西日本グループが持つ駅や鉄道などのリソースや、様々な地域とのネットワークを生かした協業により、瀬戸田エリアの交流人口・関係人口の拡大、および、新たなビジネスチャンスの創出を進めてまいります。

